

## 前期基本計画 平成30年度 施策方針評価書

政 策 : 02 健やかで笑顔にあふれ、互いに支えあうまちを目指します

基本施策 : 02 安心と希望のある生活への支援

施 策 : 01 要保護者等への支援

**施策担当職・氏名** 生活福祉課総括主査 下佐 貴宏

### 1. 施策の平成30年度までの実現状況を明らかにする

#### (1) 施策の内容

生活に困窮した方には、国が国民の健康で文化的な最低限度の生活を保障する生活保護制度があり、市民の最後のセーフティネットとして、制度の適正な実施を行うことにより、市民の幸福感を育む地域環境の土台を培って参ります。

#### (2) 施策目標値の達成状況

| No | この施策に関わる施策目標指標                                      | 基準値    | 上：戦略目標見込値／下：達成値 |            |            |            |            | 目標値        | 進捗状況 |
|----|---|--------|-----------------|------------|------------|------------|------------|------------|------|
|    |   | 平成26年度 | 平成27年度          | 平成28年度     | 平成29年度     | 平成30年度     | 平成30年度     | 進捗率(%)     |      |
| 1  | 暮らし<br>滝沢市はみんなが支え合うことで地域の課題を解決できる市だと思っている割合<br>単位 % | 41.7   | 43<br>38.5      | 45<br>39.6 | 47<br>44.7 | 50<br>44.8 | 50<br>44.8 | D<br>37.3  |      |
| 2  | 幸福<br>滝沢市で幸せに暮らしている人の割合<br>単位 %                     | 61     | 62<br>57.6      | 64<br>64.5 | 66<br>60.1 | 68<br>58.8 | 68<br>58.8 | D<br>△31.4 |      |
|    | 単位  |        |                 |            |            |            |            |            |      |

#### (3) 施策を構成する事務事業及び目標値の達成状況

| No | 事務事業名<br>事務事業目標指標                               | 推移        | 平成27年度     | 平成28年度     | 平成29年度     | 平成30年度     | 令和元年度    | 令和2年度    |
|----|---|-----------|------------|------------|------------|------------|----------|----------|
| 1  | 11741 行旅死病人等取扱事業<br>身元不明又は葬祭を行う者がいない死亡人<br>単位 人 | 目標値<br>実績 | 1<br>0     | 1<br>0     | 1<br>0     | 1<br>0     | 1<br>-   | 1<br>-   |
| 2  | 11793 生活保護事業<br>生活保護受給世帯数<br>単位 世帯              | 目標値<br>実績 | 300<br>287 | 311<br>276 | 292<br>279 | 288<br>282 | 294<br>- | 300<br>- |
| 3  | 11794 中国残留邦人生活支援給付事業<br>支援給付受給世帯数<br>単位 世帯      | 目標値<br>実績 | 1<br>1     | 1<br>1     | 1<br>1     | 1<br>1     | 1<br>-   | 1<br>-   |
| 4  | 13018 生活保護総務事務<br>生活保護受給世帯数<br>単位 世帯            | 目標値<br>実績 | 300<br>287 | 311<br>276 | 292<br>279 | 288<br>282 | 294<br>- | 300<br>- |
|    | 単位  | 目標値<br>実績 |            |            |            |            |          |          |

## 前期基本計画 平成30年度 施策方針評価書

政 策 : 02 健やかで笑顔にあふれ、互いに支えあうまちを目指します

基本施策 : 02 安心と希望のある生活への支援

施 策 : 01 要保護者等への支援

施策担当職・氏名 生活福祉課総括主査 下佐 貴宏

## 2. 施策の実現に向けての平成30年度までの取り組み状況を分析する

## (1) 施策目標の達成（実現）に向けた基本計画期間内の取り組みと方針についての達成（実現）状況

|   |      |
|---|------|
| A   | 達成した |
| ケースワーカー等の相談支援をする職員の育成や支援技術の向上を図り、生活保護運営体制の充実を図りました。 |      |

## (2) 基本計画内の取り組みと方針のうち、平成30年度の重点課題の達成（実現）状況

|   |      |
|---|------|
| A   | 達成した |
| <p>【重点課題】</p> <p>生活保護のケースワーカーの研修機会を確保するなどして育成するとともに、関係機関との連携体制を強化し、支援のネットワークの構築に努めます。</p> <p>【重点課題に対する達成状況】</p> <p>外部研修への参加等でケースワーカー等の相談支援に関係する職員の育成をし、必要となる関係機関と随時連携して支援ネットワークの構築に努めました。</p> |      |

## 3. 施策の実現に向けての平成30年度実施後での変化を認識する

## (1) 施策の実現に影響する社会環境変化

|                                     |          |
|-------------------------------------|----------|
| B                                   | 社会環境変化あり |
| 生活保護法の改正により、被保護者の健康管理支援事業が必須となりました。 |          |

## (2) 基本施策との関連性から施策の見直し

|  |      |
|--|------|
| A  | 必要なし |
| 基本施策達成のため、引き続き同一内容の施策の実施が必要であるため、見直しの必要はありません。 |      |

## 4. 施策の実現に向けての今後の取り組みと方向性を明らかにする

## (1) 平成30年度方針策定に際し、今後の方向性や引継課題

|   |      |
|---|------|
| B   | 課題あり |
| <p>【今後の方向性】</p> <p>生活保護運営体制の充実、ケースワーカーの育成・支援技術の向上、支援ネットワークの更なる強化を図ります。</p> <p>【引継課題】</p> <p>生活保護運営体制の充実、ケースワーカーの育成・支援技術の向上、支援ネットワークの構築をします。</p> |      |

